

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2000-17084 (P2000-17084A)
【公開日】平成 12 年 1 月 18 日 (2000.1.18)
【出願番号】特願 平 10-196661
【国際特許分類第 7 版】
C 08 J 3/24
C 08 L 33/06
【F I】
C 08 J 3/24
C 08 L 33/06

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 6 月 24 日 (2005.6.24)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

エンジニアリング熱可塑性樹脂（「プラスチック」）及び、第一及び第二の、少なくとも二つの硬化可能なアクリルゴムの加硫されたブレンドであって、

（１）第一の縮合反応において、第一の硬化剤と反応しない第二の硬化可能なアクリルゴムの存在の下、第一の硬化可能なアクリルゴムを第一の硬化剤で硬化し、同時に放出されるガスを除去しながら、第一の加硫ゴムを産生し、

（２）第二の縮合反応において、前記プラスチック及び前記第一の加硫ゴムの存在の下、放出されるガスを同時に除去しながら、前記第二のゴムを第二の硬化剤で硬化させ、少なくとも 40 のショア D の硬度を有する十分に緻密な中間体ハードブレンドを産生し、及び

（３）連続する縮合反応において、前記十分に緻密な中間体ハードブレンドの存在の下、放出されるガスを同時に除去しながら、追加の硬化剤で追加の硬化可能なゴムを硬化し、30 未満のショア D の硬度を有し、実質的に可塑剤を含まない、最終的な「軟らかい」ブレンドを産生する、ことによって形成される、加硫されたブレンド。